令和8年度　学校教育目標「挑戦 笑顔ひろげる　丹那の子」
重点目標「夢中になる子～知りたい　なりたい　やってみたい～」

丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和８年６月発行

主役は子供

校長　飯田　英晃

令和８年度も２ヶ月が過ぎ、もうじき１年で最も日中の長い「夏至」を迎えようとしています。先日６月３日には、台風６号の接近に伴い臨時休校措置としましたが、保護者の皆様には迅速な対応をしていただき、ありがとうございました。また、当日実施する予定だったPTA奉仕作業については６月１日に振替実施をし、4，５年生の自然教室説明会と、桑村小との水泳合同実施についての説明会は、オンラインにて実施させていただきました。ご不明な点がありましたら、改めて学校までご連絡ください。

さて、丹那小学校では「小規模校」の特性を生かしつつ、丹那小に通う子供たちの学びの質をより高めるための取組として、従前より他園、他校との学習交流を行ってきました。

隣接する丹那幼稚園とは、主に１，２年生を中心に交流したり、時には一緒に給食を食べたりしています。また、丹那小と同じく小規模特認校の制度を活用している三島市立坂小学校とは、今年度も11月に２，３年生が授業を行ったり、遊んだりする予定です。この他、函南町立西小学校や、土肥小中一貫校とも交流し、より多くの集団の中で、子供たちが多様な考えに触れたり、様々な価値観を知ったりするように工夫をしています。

さらに今年度からは、これまで４，５年生の自然教室と、６年生の修学旅行を合同で実施していた桑村小と、プールを合同開催することとなり、６月８日（月）に第１回目を予定しています。移動手段や実施方法、回数など、保護者の皆様にはご心配、ご不明な点もあるかと思いますが、オンラインでの説明会でもお話しさせていただいたとおり、「主役は子供たち」です。丹那小で学ぶ子供たちにとって、必ずプラスになるであろうと考えての取組です。家庭、地域、学校が手を取り合い、お互いに協力し合ってこそ、丹那小ならではの強みが発揮できると信じています。

今後とも、皆様の温かい御理解と御協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。





（６月１日、CS山田さん、タビーブPTA会長ご夫妻、芹澤さん、山本さんの御協力をいただき、保護者駐車場を整地しました。御協力いただいた皆様、ありがとうございました。）